

研修1 & 2

最高の学びの時間にしましょう！



2016夏 馬路村宿泊ワークショップ



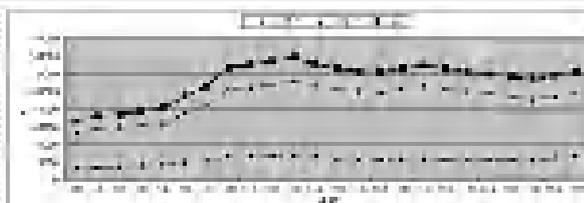
名城大学 曾山和彦

1

本時の目標

「出会い体験」&「甘え体験」を通して、
自分・他者・人生に気づく

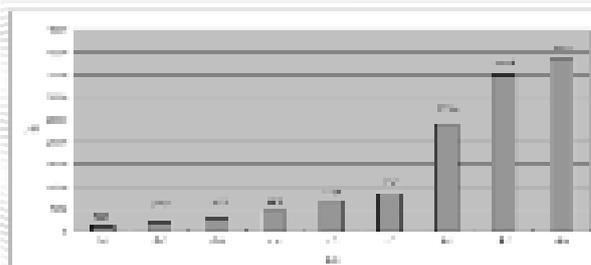
不登校児童生徒数は(30日以上欠)



12万超え(122902人 1.21%) 2年続けて増加、
小の出現率0.39%、中の出現率2.76%

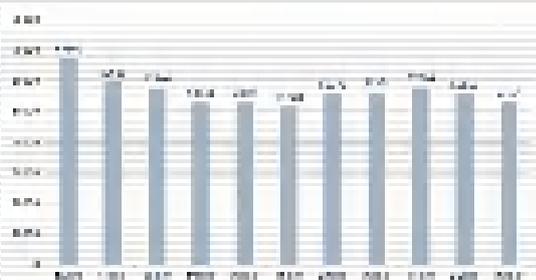
3

H26学年別不登校児童生徒数



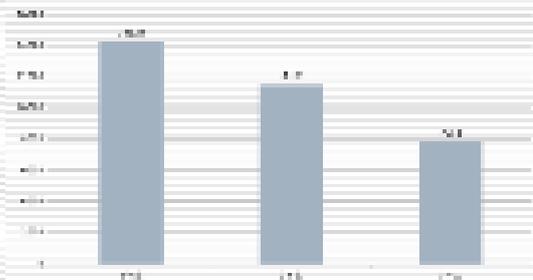
中1プロブレム;不登校が約3倍に跳ね上がる!

高校不登校生徒数(全日、定時制)



不登校発生率は1.59%(平成26年度)

高校学年別不登校生徒数 (全日制のみ)



高1不登校を減らしたい

中1、高1の担任になったら



新しい環境、出会いに期待と不安で
いっぱいの新入生の背中をちょっとだけ
押してあげてください。
彼らは最初のきっかけをつかめば、
あとは自然に動き始めます！

アイスブレイキング;緊張をほぐす

バースデーライン

非言語(指、ジェスチャー等)により「誕生日順」に並び
ましょう。1月1日生まれから12月31日生まれの
順です。
誕生日が偶然近かったりすると、親近感が増すかも
かもしれませんね。

アイスブレイキング;緊張をほぐす

ペンネームゲーム

グループ内で、お互いのペンネームを覚えましょう。
トップから順に名前をつなげていきます。「さんの
隣の　です」とつなげます。最後まで行ったら全
員で拍手をお願いします。
もし名前を思い出せなかったら、教えてもらいましょう。
2回目は「好きなもの」を加えてゲームを続けます。

他者理解;メンバーのことを知る

質問ジャンケン

「　さんはどんな人だろう?」と、グループ内のメン
バーについて、少し気になってきたかもしれませんね。
いろいろと聞きたいことはあっても急にはお互い恥ず
かしいことでしょう。
ジャンケンをして勝ったら、質問に答えてもらいましょ
う。意外な答えが聞けるかも。

グループシェアリング 1

演習を通じて、気づいたことや感じたことを「私は
と感じた」、「私は　ということに気づい
た」等のアイメッセージで伝えあいましょう。

「体験」をそれだけで終わりにせず、振り返りによ
って、皆さん自身の中に「経験」として積み上
げてください。

他者理解;メンバーのことを知る

二者択一

「へえ、　さんは、そうなんだ」と、グループ
内のメンバーのことがわかるかもしれません。

メンバーの価値観にふれることで、自分の価
値観もまた広がるといいですね。

信頼体験；メンバーを信じる

トラストウォーク

「人から十分に愛された人は、人を愛することができる」という言葉があります。
同様に、「十分に甘えることができた人は、相手の甘えを受け止めることができる」、「十分に相手を信頼できた人は、相手の信頼を受け止めることができる」ということが言えるでしょう。
相手に全て任せる「信頼体験」で、メンバーとの心の距離が近づくといいですね。

グループシェアリング 2

「トラストウォーク&トラストフォール」の演習を通じて、気づいたことや感じたことを「私はと感じた」、「私は」ということに気づいた」等のアイメッセージで伝えあいましょう。

「体験」をそれだけで終わりにせず、振り返りによって、皆さん自身の中に「経験」として積み上げてください。

本時の「POCKET」

軽く背中を押す

15